2024 年度

ニチイキッズつるおか駅前保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月4日（土）～1月31日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で保育施設の評価の共有、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	子ども一人ひとりの言葉に耳を傾けながら気持ちを受けとめることで、思いを伝え受けとめてもらえる嬉しさを感じられるようにした。また、自由に表現する楽しさを味わえるよう、様々な技法や素材を使った製作を取り入れるよう心がけた。
子どもの発達援助	クラス単位のミーティングや園内研修を通し、個々の姿を共有し、発達段階に合わせた援助の仕方を考え、全職員が同じ対応ができるよう努めた。どんな些細なことでも、情報交換をすることで、子ども達が遊びをおもいっきり楽しめる環境作りを心がけた。
保護者に対する支援	一緒に成長を見守っていけるよう子ども達の日々の姿を共有しながら、保育を進めてきた。また、今年度はドキュメンテーションを取り入れ、子ども達の楽しんでいる様子を見て頂きながら、毎月の製作の掲示を行った。来年度も取り入れていきたい。
保育を支える組織的基盤	「ありがとう」と言葉にして伝え合うことで、温かな風通しの良い職場づくりを心がけてきた。コミュニケーションを密にとることで、新しく入ってくれた職員も話しかけやすい雰囲気づくりを大切にしたい。今後も続けていきたい。

総評
今年度は毎年園児と職員のみで行っていた夏祭りに、保護者の方に参加して頂いたり、全園児参加の運動会を開催したりと、初めての取り組みを取り入れた。開催場所の問題もあるが、子ども達も保護者の方にも楽しんでもらえる行事となったため、次年度も取り入れていきたい。引き続き職員全員で保育についての意見交換や研修を行い、保育の質向上と風通しの良い笑顔あふれる保育園作りに努めていく。